

西条市光ファイバ網整備事業仕様書

1. 事業名

西条市光ファイバ網整備事業(以下「本事業」という。)

2. 事業の目的

本事業は、西条市内の光ファイバ網が未整備の地区に、国の「高度無線環境整備推進事業」(以下「国事業」という。)を活用し、高速かつ大容量無線局の前提となる光ファイバ等の伝送路整備等を整備することで、市内における光インターネット環境の未整備地区を解消し、地域における情報格差を是正することを目的とする。

本事業により、より多くの市民が光ファイバ網にかかるサービスを享受できることにより、市民の安心・安全の確保や移住・定住促進、行政サービスの向上など幅広い分野に活用することを目指すものである。

なお、本事業は民設民営方式で電気通信事業者(以下「事業者」という。)を公募により選定し、その整備の費用に対する補助金を本市が交付することにより実施する。

3. 事業場所

整備対象地域は、別添資料1のとおりとする。

4. 事業期間

西条市光ファイバ網整備事業費補助金の交付決定日から、原則として令和3年3月31日までとする。ただし、工期について整備に必要な期間を確保できない場合は、企画提案書に必ずその旨を記載すること。また、国事業の事業実施期間と整合を図ること。

5. 事業内容

- (1) 整備対象地域に高速かつ大容量無線局の前提となる伝送路設備等を整備し、地域内住民に光インターネットサービスを提供する。
- (2) 上記(1)を行うために必要な業務及び附帯する設計業務及び監理業務、調査業務の他、必要な用地及び道路の整備に関する業務。
- (3) 西条市光ファイバ網整備事業費補助金交付要綱(以下「交付要綱」という。)に定められた交付申請や業務完了報告及び補助金請求その他を行うために必要な業務。
- (4) 国事業の交付申請、業務完了報告及び補助金請求その他を行うために必要な業務。
- (5) 事業の計画、設計・施工及び成果に係る実績報告書の作成。
- (6) 上記のほか、事業全体の目的を達成するために必要な業務。

6. 補助金限度額

補助金交付上限額は、170,734千円を限度とする。(消費税及び地方消費税含む。)また、補助金の支払いは事業完了後に支払うものとする。

7. 事業の要件

項目名	要求水準内容
インターネットサービス(基本サービス)	<p>(1) 光ファイバを通信経路とし、1 Gbps (理論値) 以上の通信速度とすること。なお、実効速度は西条市内で既に光ファイバによる通信サービスが提供されている地域と同等程度とすること。</p> <p>(2) 企業誘致を考慮し、VPN (Virtual Private Network) サービスが提供できること。</p> <p>(3) 将来的な拡張並びに IP アドレスの枯渇問題を考慮し、IPv6に対応できることが望ましいこと。</p>
IP 電話サービス(オプションサービス)	利用中の固定電話の番号が継続使用できるIP電話サービスが提供できること。
ネットワークの信頼性及び安全性	<p>(1) 災害発生時やトラフィックの集中によるサービスの中断が極力発生しないような通信回線や通信装置の耐久性・冗長性を考慮した設計がなされていること。</p> <p>(2) コンピュータウイルス、スパイウェア及びフィッシング詐欺に対応したセキュリティ機能を有していること。</p>
初期費用・保守・アフターサービス	<p>(1) 加入申込時に発生する工事費・手数料等の初期費用について、本市は一切負担しないこと。</p> <p>(2) 故障受付については、24時間365日対応可能であること。</p> <p>(3) 各サービスに関する問い合わせ等に対し、専用ヘルプデスクを設置し対応可能であること。</p> <p>(4) 今回整備する設備の維持管理運営費及び機器更新・増設等の費用については、事業者の負担とすること。</p>
サポート	サービス停止や故障などのトラブル等に対してサポート体制が整っていること。
利用者負担額・月額料金	市内で既に光ファイバによる通信サービスが提供されている地域と比較し、同等程度の初期費用・月額料金で利用できること。
機器の増設・更新	本事業により構築した装置の限界収容数より多くの加入希望が生じた場合の装置増設及び機器の更新は事業者で実施すること。
整備及び保守	本事業にかかる下請け業務は市内業者への発注に配慮するとともに、本事業終了後は、事業者の責において保守及び更新を行うこと。
整備後の運用方針	本事業で整備された施設は事業者の資産とし、適切に運用を図ること。また、運営費及び災害対策費を含む維持管理費並びに機器更新など整備後にかかる費用は事業者が負うものとし、本市は後年度負担を一切行わないこと。

8. 受託者の責務

受託者は、事業の目的を十分に理解して最高の技術を発揮するよう努めるとともに、必要と

考えられる場合においては、本仕様書で定められていない内容であっても、市と協議のうえ、誠意を持って対応すること。

9. 秘密の保持

業者は、中立性を厳守し、事業を遂行する上で知り得た事項を他に漏らしてはならない。

10. 協議・打合せ

事業を適正かつ円滑に実施するため、事業者は発注者と必要に応じて協議・打合せを行うこと。協議事項は、当該内容を速やかに整理・記録し、発注者に提出すること。

11. その他

- (1) 電気通信事業法その他関係法令の適用を受けるとともに、これを遵守すること。
- (2) 仕様書の記載事項及び事業遂行上の疑義が生じた場合は、本市と協議し、これを定めるものとする。

12. 本事業に関する窓口

西条市総務部 ICT 推進課(担当:三崎、渡部)

TEL:0897-56-5151(内線 2165) FAX:0897-52-1200

Mail:ictsuishin@saijo-city.jp